

# 長尾福祉会報

令和2年10月1日

第42号

食欲の秋！ コロナに負けず  
頑張りましょう！



「支援センターのぞみ」では体に優しい美味しいパンやクッキーを心をこめて焼いています♡

—長尾福祉会理念—

障害をもっているも っていないなくても 男も女も

「生まれておめでとう・成長しておめでとう・長生きしておめでとう」といえる  
社会づくりをめざします。

## ご挨拶

この度の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、法人内各事業所において利用の自粛や面会制限等に対し、ご利用者をはじめご家族の皆様には多大なるご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。このウイルスは高温多湿や紫外線による不活性化が当初報道され、真夏の蔓延は抑えられるようにも思われていましたが、未だに収束の兆しは見えてきません。

法人としましても、新しい生活様式が言われる中、新しい感染症対策による利用継続やリモート面会などご利用者とそのご家族をいかに繋げていくかを考えております。また、法人職員も、医療従事者と同じく最前線で、家族と共に感染症予防に努めながら日々ご利用者の介護、支援、保育等にあたっております。

今年度の各事業の進捗については新しい保育園、こども園の幼少期からの発達支援を、のぞみ園との連携で行うとともに、全種別の事業所が協働し、支援を必要とする人を一人も見落とさないような支援体制をとっております。また、地域貢献活動では「香川おもいやりネットワーク」へ参画と、地域の福祉サービスの普及や学校等での福祉教育を、コロナ禍において回数は限られるなかではありますが実施していきます。

まだまだコロナ関連で自粛や制限をお願いいたしますが引き続きのご協力よろしくをお願いいたします。

社会福祉法人長尾福祉会 理事長 森田 浩之

社会福祉法人は、「社会、地域における福祉の充実・発展」に寄与することを使命とし、社会福祉事業の安定的・継続的経営に務めるとともに、多様な生活課題や福祉需要に柔軟かつ主体的に取り組む公共的・公益的かつ信頼性の高い法人です。

# のぞみ園



## お花見

生活支援員 谷本 久美子

桜も満開に近づいた4月2日に、のぞみ園でお花見をしました。今年は新型コロナウイルスの影響を受け、いつもの華やかさはありませんでしたが、換気を十分に行った食堂でお花見弁当を食べました。桜をテーマにした色鮮やかなお弁当は美味しく、明るい気持ちになりました。又、少しの時間ではありましたが、桜の木の下で集合写真を撮ることができました。来年もこの桜の木の下で笑顔いっぱいの写真が撮れたら嬉しいです。



## 男子寮

### 男子寮お楽しみ食事会

生活支援員 溝淵 信一

男子寮では利用者の皆さんと月に一度自治会を実施し、ご要望を聞いて楽しめる行事を企画しています。利用者の皆さんが園内で楽しめる行事を実施しようと、お楽しみ食事会を企画しました。皆さんからはハンバーガー、お寿司、テイクアウトのお弁当等のリクエストがありました。昼食で好きなメニューを選んで頂き、支援員が購入し食堂で食事を楽しむ時間を提供しました。皆さん満足され大変喜ばれていました。



## 女子寮

### 女子寮新人職員歓迎会

生活支援員 児玉 麻利

5月26日、女子寮の新人職員歓迎会を行いました。利用者さんにしていただくことをお伺いすると「サンドウィッチを作りたい」と言うリクエストを頂きました。「のぞみカフェ」をオープンし新人職員の挨拶から始まりBLTサンド作りを楽しみ始めました。トマトを切ったり、卵焼きをつくったりと笑いが絶えない時間を過ごすことができました。利用者さん達は「次は何をしようか?」と、今からワクワクしています。



## 南寮

### 南寮お楽しみ会

生活支援員 村尾 昌昭

南寮では定期的にお楽しみ会として昼食を外注し、南寮内で食べる企画を実施しています。6月23日(火)のお楽しみ会では、昼食にうどん本陣山田家のぶっかけうどんと天丼のセットを用意しました。食事の準備を始めると、まだかまだかと利用者さんからの熱いまなざしが集まっていました。

いざ食べ始めると本格的な腰の強いうどんをつると食べ、サクサクの天ぷらが乗った天丼を味わいながらも勢いよく食べられました。食べ終わった利用者さんからは、「おうどん、おいしかった。」と笑顔が見られました。食事形態に配慮が必要な利用者さんも、職員の方で食べやすい形にカットすることで全利用者さんが同じメニューを食べることができました。

皆さん満腹になり、満足できるお楽しみ会を開催することができました。



## 楽しい余暇活動

# 通所



生活支援員 浜崎 寛子

今年度より、通所生活介護では午後の余暇活動の内容を見直しました。

水曜日はリラクゼーションです。クラシックの流れる薄暗い室内で横になり、光を見つめながらゆったり過ごします。木曜日は体操です。DVDを見ながら体を動かします。利用者さん達の身体状況に応じた動きを取り入れています。

今後利用者さん達の希望や状況を踏まえて、楽しく参加できる活動をしていきたいと考えています。



## 書道を通じて

# 児童デイサービス



児童指導員 増田 朋子

書道は、現在でも子どもたちの習い事の上位に入ると言われています。当所においても、子どもたちが「書」に「墨」に触れる機会と思い、積極的にグループ活動へ入れて、味わいのある作品を毎回展示し、来所される方々から好評を頂いております。字を書くことにこだわらず筆を使い墨の粘りや香りを体験する時は、子どもたちの表情が自然と和らぐ気がします。感覚を刺激する意味だけでなく意義深いものだと考えています。



# 就労B



## 「美味しい♡」の言葉をはげみに

職業指導員 山下 由味

水曜日を除く月曜から金曜日、支援センターの工房ではパンを焼いています。製菓班が本格的にパン作りを始めて12年、パンの種類は70以上にも増えました。中でも食パンは大人気です。「のぞみさんのパンは美味しい」の言葉を励みに、心をこめて焼いたパンやお菓子をお客様のもとにお届けしています。



# 支援センターのぞみ

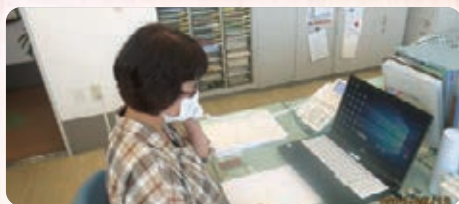


## 地域のためにできること

相談員 田中 佐季子

支援センターでは、障がいをお持ちの方と、その家族の方の困りごとの相談やサービス利用に對しての情報提供と、のぞみ園に入所されている方だけではなく、さぬき市、三木町、東かがわ市の方を対象として、サービス等利用計画の作成を行っています。

平成31年度からは3人体制となり、より地域の方と関わる機会が増えたので、今まで以上に身近に感じられる存在となれるよう、力を尽くしていきたいと考えています。





### お口の健康で体も元気に

食事には噛む、飲み込むが必要ですが、その為には歯と舌と口の動きが大切です。歯磨きのお手伝いやお口の体操を行う事で口腔機能の維持を図っています。

歯科衛生士 長尾 恭子



### 日々の健康のために

ご利用者の状態を把握し異常を早期発見できるよう、また重症化のご利用者の医療ニーズに応えられるよう日々精進していきたいと思っております。

医務主任 湯野川 美和



### 笑いあって過ごしてほしい

レク委員会が中心となりご利用者にあったレクを考えています。皆様、職員に「どうしたらいい?」と聞きながら笑顔で参加して下さっています。

介護副主任 齊藤 暢規

## ゆたか荘

### 人生ゆたか 老後ゆたか

～日々の暮らしの充実のために～

特別な事でなく日々の慣れ親しんだ生活を充実したものにしてほしい……。そんな思いで毎日の生活をお手伝いさせていただいています。



### 「できる」を力に!!

身体機能の回復・維持向上を目指しご利用者が自分らしい生活を取り戻していただけるよう日々努力してまいります。

機能訓練指導員 近松 晴美



### 「おいしい!」の笑顔のために

お食事の時間になるとホールへ行きご利用者の顔を見て会話をします。直接意見を聞く事で期待に添える美味しい食事を提供できる様、日々勉強させていただいています。 主任管理栄養士 河井 以知理



### 安全!安心!の介護を提供

施設内の設備を充実したものにすることで、ご利用者はもちろん職員にとっても負担のない介護が行え、ゆとりをもって接することができるよう取り組んでいます。

副施設長 高村 えりこ

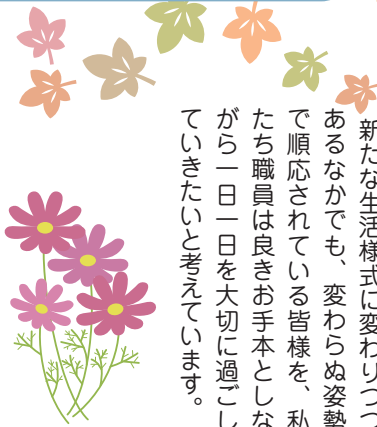


### 充実した毎日を...

天気の良い日は外の空気を吸い、景色やお花を見たりして過ごしています。また月1回散髪支援もあり切ったあとはさっぱりしたと喜ばれています。これからも余暇時間の充実に向けて取り組んでいきたいです。

介護主任 木村 寿志

# デイサービスゆたか



介護職員 三木 嘉昭

## 元気いっぱい!

暑さ厳しい日が続いていますが、デイサービスのご利用者の方たちは今日もお元気です。館内での体操をはじめ、庭先での花壇の手入れや指先を使った創作活動等々、弾ける笑顔で過ごされています。諸先輩方の元気な様子を見て、私たち若手は恐縮の限りです。新たな生活様式に変わりつつあるなかでも、変わらぬ姿勢で順応されている皆様を、私たち職員は良きお手本としながら一日一日を大切に過ごしていきたいと考えています。

## 高齢者複合施設 ハーティヴィラ亀鶴 デイサービスセンター

### ～12枚の絵が大きな1枚になった日～

ヘルパーステーション サービス提供責任者 寺島 理香

ハーティヴィラ亀鶴デイサービスセンターでは、レクリエーションの一環として年4回、季節に合わせた風景の壁画を作成しています。

作品が大きいため、手分けして作ります。そのためご利用者の皆さんは、出来上がりの絵を知りません。どんな絵が出来上がるのか楽しみにしながら、職員と一緒に紙を丸めたり、それを下絵に沿って貼り付けたりしています。これが、手先のリハビリにもなっています。皆さん作業に集中されており、表情は真剣そのものです。

12枚に分かれていた絵を1枚にすると、夏らしい海と空が広がりました。

次の季節の壁画も、どうぞよろしくお願いいたします。楽しみにしています。



Hearty  
Villa  
KIKAKU

ハーティヴィラ 亀鶴





## お誕生日おめでとう くり'sキッチン 栄養士 原野 あや

誕生日当日の給食は、特別な誕生日プレートを作っています。献立はほかの子どもたちと同じですが、可愛い食器を使い、にんじんやさつまいもなどをハートや動物の型を抜いて盛り付けをしています。クラスにプレートを持って行くと子どもたちが集まってきます。1年に1回の誕生日なのでいつも以上に心を込めて、調理盛り付けをするように心掛けています。



## 一人ひとりが安心できる場を目指して

1歳児クラスリーダー 田場 菜津美

0・1・2歳児クラスでは、食事・排泄・睡眠など、主に生活面での活動を中心に、特定の保育者と一緒で過ごす、ゆるやかな担当制保育を行っています。いつも同じ人が傍にいて世話をしてくれるということは、園生活の中で、子どもが不安な時や悲しくなった時に、どの人を“心のよりどころ”にするかをはっきりしてきます。年齢が小さい子どもたちにとって、家庭とは違う場所で、一度にたくさんの人と信頼関係をつくることは難しいことです。担当制は保育をする大人の利便性のためではなく、子どもが安心して生活するためのものです。一人ひとりに合わせた関わりを大切に、発達・生理的欲求を満たしていくことで、気持ち良く過ごせるような環境を整えています。

例えば、食事面。0歳児クラスでは家庭のような雰囲気の中で、一人ひとりの離乳食の内容や、食べるペースに合わせられるよう、一対一で食事をします。1歳児クラスでは、2対1、もしくは3対1のかかわりの中で手つまみ食べをしながら、スプーンやコップなどの道具を使うことにも慣れていきます。2歳児クラスでは、6対1で食べます。友だちとのつながりも広がっていく時期です。楽しい雰囲気の中、一定時間の中で意欲的に自分で食べる力が育ちます。日々の変化や子どもが発達していく姿をより細やかに連続性をもって発見し、それに必要な援助をすることができます。

特定の大人との愛着関係は、他の人や友だちとの関わりを広げることにも繋がります。園生活の中で一人ひとりが安心して過ごし様々な経験ができるよう、保育者も学びながら見守っていきたくです。そして、「あなたが好き」をたくさん感じてほしいです。



## うれしい誕生会 副主任保育士 4歳児クラスリーダー 山口 あけみ

「おたんじょうびおめでとう」と皆に祝福される特別な一日。今までは月に一度その月の誕生日の友だちと一緒に祝いしていましたが、今年度より「生まれておめでとう」の法人の理念に基づき、その子がうまれた日を特別な日として祝う誕生会としています。

登園してくると玄関には誕生日プレートが飾られており、特別な日の始まりとして誕生日バッジをつけて過ごします。クラスの友だち、送迎しているお父さんお母さん、先生などすれ違った人みんなから「おめでとう」の声をかけてもらい、恥ずかしそうにする子、嬉しさが笑顔に溢れ出る子など様々な表情を見せてくれます。そして朝の集まりの時間を使って誕生会が始まります。4.5歳児は保護者も参加できるのでお母さんにとっても特別な日です。歌をうたったりフルーツバスケットや椅子取りゲームなどをして一緒に楽しんでいきます。最後にろうそくの火を消して、さらにお祝いムードが盛り上がります。

私たちもお母さんが我が子の成長に喜びを感じるのと同じ気持ちで、その子の誕生日をお祝いしています。クラスの人数だけ成長を感じることができ、時には嬉しさのあまり一緒に涙することもありました。生まれた時の感動を忘れずに、そして生まれてきてくれてありがとうの気持ちを大切にしながら、特別な日としての誕生会を共に過ごしています。



## おおきなあれ!! 田植えをしたよ

5歳児クラスリーダー 上三垣 里美

かぜぐみのみんなで田植え・サツマイモの苗の植えつけに行ってきた。「いつあるの?」「早く行きたいなあ」と今か今かと楽しみにしていた子どもたち!久しぶりの園外保育に大喜びでした!泥に戸惑う子どもはおらず、「気持ちいい〜!」とダイナミックに泥の中へ!子どもたちの遊びの関心が泥遊びや水遊びに高まっていたこともあり、田植えと同じくらい泥遊びを楽しむ様子が見られました。また、実際に触れることで「アメンボって速く泳げるんだね」「田んぼの泥はさらさらしてるね」と様々な発見や気付きの音がたくさん聞こえてきました。

稲の生長を園でも観察できるように園庭の端にミニ田んぼを作っています。どんな風に生長していくのか、その過程を子どもたちと一緒に見届けていきたいと思ひます。おいしいお米になりますように!





認定こども園

# 長尾學舎



## じゃが芋掘り いも餅作り

ぎんが組 (5歳児) 飯田 剛士

6月22日、じゃが芋掘りをしました。茎を引っ張ると土の中から大きいや小さい芋がごろごろと出てきました。「赤ちゃんお芋」「雪だるまみたい」と面白い形に大興奮！バケツ一杯に収穫し、みんな大喜びでした。

24日は収穫したじゃが芋で「いも餅作り」。お気に入りのエプロンを着用して初めてのクッキングです。一皮一皮ピーラーを使って慎重に皮むきをする子ども達。ゆでたじゃが芋をつぶし、思い思いの形を作りました。こんがりと焼きあがったお餅を美味しそうに頬ばっていました。

これからも夏野菜の収穫がたくさんあります。菜園活動やクッキング等を通して食べること、料理することの楽しさや食事バランスの大切さなどを子どもたちに伝えていきたいです。



## 初めての ゆたか荘訪問



つき組 (4歳児) 平島 結花

7月13日、4・5歳児クラスの園児計19名でゆたか荘を訪問し、ステージ発表を行いました。初めての訪問に緊張した様子の子もたちでしたが、利用者の方々の温かい拍手や言葉に次第に緊張がほぐれ、笑顔でステージに立つことができました。ステージでは3つのチームに分かれ、歌・体操・ペープサート劇を披露しました。緊張しながらも楽しさが伝わってくるほど元気に発表することができました。「上手だったよ」「また来てね」という利用者さんの言葉に嬉しさを感じると共に、子どもたちの自信へとつながったように思います。初めての場での発表・利用者さんとの交流を通して、また1つ子どもたちの成長を感じることができました。



## 田植え

保育教諭 佐藤 美樹子

6月16日、くりの木保育園の園児と合同で田植えをしました。水田に一步踏み入れ、冷たさと感触に歓声をあげつつも、すぐにバシャバシャと泥水をはね飛ばし大股歩きをしたり倒れたりしないように一步一步慎重に進む等、各々様子は違いましたがみんな生き生きと輝く笑顔でした。

ロープについた赤色を目印に一苗一苗丁寧に植え付ける姿は、真剣な表情の中にも小さな苗を大切に扱う優しさがあふれていました。

その後は楽しみにしていた泥んこ遊び。園児も先生達も思い切り泥水と戯れ、お腹の底から笑い合いました。

土に触れ爽快さを味わい「生きる糧」作りの苦労をほんの少し味わえた1日でした。

御協力下さった法人職員の皆様、有難うございました。



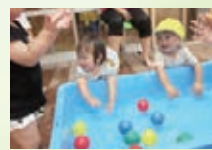
## 水びらき



にじ組 (2歳児) 山本 利帆

6月29日、水開きが行われました。プールバックを手に嬉しそうに登園する子どもたち。水遊びのお約束を確認した後は、「ペンギンのプールたいそう」でペンギンになりきりながら、準備体操をしました。そして、待ちに待った水遊びでは、「冷たいね」「気持ちいいね」と水の冷たさや気持ち良さを感じ、子どもたちの賑やかな声が響き渡りました。

今年は、コロナウイルスの影響でプール遊びではなく、水遊びのみとなりました。ボディペイントや泡遊び、色水遊びなど様々な素材に触れ、楽しさや面白さ、不思議さを感じながら過ごすことができました。



# 令和元年度の法人の経営状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

単位:千円

## 貸貸対照表(令和2年3月31日)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	400,389	流動負債	89,348
現金預金	235,298	事業未払金	15,868
事業未収金	164,554	設備資金借入金 (1年以内返済予定)	40,000
原材料	74	未払費用	886
立替金	453	職員預り金	0
仮払金	10	仮受金	594
固定資産	2,714,824	賞与引当金	32,000
基本財産	2,056,707	固定負債	431,082
土地	386,873	設備資金借入金	400,000
建物	1,669,834	退職給与引当金	31,082
その他の固定資産	658,117	負債の部合計	520,430
土地	17,000	<b>純資産の部</b>	
構築物	154,245	基本金	166,000
機械及び装置	38,914	国庫補助金等特別積立金	836,955
車輻運搬具	8,718	その他の積立金	287,323
器具及び備品	119,790	施設整備特別積立金	10,000
ソフトウェア	1,045	人件費積立金	10,000
退職給付金引当資産	31,082	修繕積立金	20,000
施設整備特別積立資産	10,000	備品等購入積立金	20,000
人件費積立資産	10,000	減価償却積立金	189,515
修繕費積立資産	20,000	退職積立金	37,808
備品等購入積立資産	20,000	次期繰越活動増減差額	1,304,504
減価償却積立資産	189,515	(うち当期活動増減差額)	△13,014
退職積立資産	37,808	純資産の部合計	2,594,783
資金の部合計	3,115,214	負債・純資産の部合計	3,115,214

## 法人単位の資金収支の状況

科目	金額
(1)事業活動資金収支差額	65,754
①事業活動収入	1,193,380
介護報酬、支援費収入、利用者負担金収入、その他収入など	
②事業活動支出	1,127,626
人件費支出、事業費支出、その他支出など	
(2)施設整備等資金収支差額	△71,017
①施設整備等収入	
施設整備等補助金収入、設備資金借入金収入	100
②施設整備等支出	
設備資金借入金元金償還金支出、固定資産取得支出	71,117
(3)その他の活動収支収支差額	△17,808
①その他の活動収支	
積立資産取崩収入、事業区分間長期借入等	6,889
②その他の活動支出	
積立資金積立支出、事業区分間長期貸付等	24,697
当期末資金収支差額	△23,071
当期末支払資金残高	406,038

## 法人単位の事業活動の状況

科目	金額
(1)サービス活動増減差額	△3,388
①サービス活動収益	1,180,129
②サービス活動費用	1,183,517
(2)サービス活動外増減差額	△9,627
①サービス活動収益	15,088
②サービス活動費用	24,715
(3)特別増減差額	0
①特別収益	100
②特別費用	100
当期活動増減差額	△13,016
前期繰越活動増減差額	1,328,117
当期末繰越活動増減差額	1,315,102
その他の積立金取崩額	12,305
その他の積立金積立額	22,904
次期繰越活動増減差額	1,304,503

### 支援センターのぞみ

パン・お菓子のご注文承ります！  
行事やプレゼントにもご利用ください。

- ◆ 営業日：月～土曜日
- ◆ 営業時間：9時～17時

住所：さぬき市長尾名 104-4  
☎：0879-52-1351

このたびのぞみ園に、香川県共同募金会様から「NHK歳末たすけあい義援金」配分で洗濯機をいただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

夏林の田文子様  
絵手紙同好会様  
（有）リアルライフコーディネングス様  
天理教香川教区様

ご支援  
ありがとうございました

香川おもいやりネットワークに参画しています

発行 ● 社会福祉法人長尾福祉会  
 発行者 ● 森田 浩之  
 ホームページURL <https://nagaofukushikai.jp>  
 法人本部 ● さぬき市昭和1032 TEL 0879-5211727 FAX 0879-5211728